

選択的 DPP-4 阻害薬

エクア錠50mg
Equa® Tablets 50mg

適正使用のお願い

医療関係者の皆様

2010年9月

ノバルティス ファーマ株式会社

スルホニルウレア剤（SU 剤）併用時の留意事項

● SU 剤の減量の検討について

DPP-4 阻害薬で、スルホニルウレア剤 (SU 剤) との併用時に重篤な低血糖症があらわれ、意識障害に至る例が報告されています。SU 剤による低血糖のリスクを軽減するため、本剤と SU 剤を併用する場合には SU 剤の減量をご検討ください。

《参考：本剤併用時の SU 剤の推奨用量¹⁾》

本剤と SU 剤を併用の際は下表の用量が推奨されています。

なお、本推奨用量は今後見直される可能性があります。

SU 剤	代表的商品名	推奨用量
グリメピリド	アマリール	2mg/日以下
グリベンクラミド	オイグルコン/ダオニール	1.25mg/日以下
グリクラジド	グリミクロン	40mg/日以下

● 腎機能障害を有する患者さんについて

中等度以上の腎機能障害を有する患者さん又は透析中の末期腎不全の患者さんに対する本剤の投与は「慎重投与」です。また、本剤と SU 剤を併用する場合には SU 剤の添付文書も考慮の上で適正にご使用ください。

● 低血糖を起こしやすい患者さんについて

以下に該当する患者さんは、SU 剤の併用有無に関わらず低血糖を起こしやすいと考えられますので、本剤と SU 剤を併用する場合には特にご留意ください。

- 1) 脳下垂体機能不全又は副腎機能不全
- 2) 栄養不良状態、飢餓状態、不規則な食事摂取、食事摂取量の不足又は衰弱状態
- 3) 激しい筋肉運動
- 4) 過度のアルコール摂取者

(エクア錠 50mg 添付文書「1. 慎重投与」の項より抜粋)

詳細は弊社担当 MR にお尋ねください。

1) 「インクレチンと SU 薬の適正使用について」

最新情報については日本糖尿病学会もしくは日本糖尿病協会のホームページにてご確認ください。

日本糖尿病学会ホームページ：<http://www.jds.or.jp/>

日本糖尿病協会ホームページ：<http://www.nittokyo.or.jp/>